

互恵便り 第55号



今年の桜 大川工場 奥野 武

「散る桜に心をとどめ、次の季節へ」

今年の桜もきれいでした。

桜の花を楽しむ頃が過ぎると、季節が春から初夏へ向かっているのを感じます。忙しくても気掛かりなことがあっても、満開の桜を見ると、しばしそれを忘れれます。今年もまた桜の花を見られたことに、感謝の念が湧いてきます。

二条院讃岐は

「散るを見てまたも来ぬべき

春なれや

花の都に心とどめむ」

と詠みました。

散る桜を見ていると、また来年も同じように春がやって来るのだろうか。それならばこそ、この花の景色に心をとどめておきたい――

そんな歌です。

花は変わらず季節の節目を知らせてくれます。

私たちの仕事も、庭の草木が動き出し、お墓参りの足も繁くなるにつれ、ご相談が増えてまいります。これから忙しい季節を迎えますが、一つひとつ丁寧な仕事を積み重ねてまいります。



久米山やすらぎの杜

創業以来100余年、幸せな明日へ祈りの心を…
NS 中谷石材株式会社

〒761-012
高松市牟礼町牟礼3766-1
電話 087-845-5006

例年以上に活気にあふれた今年の発表会。あの年が転機だったなあと、振りかえる年になりそうな予感がしました。



第66期経営方針発表会

3月28日 庵治コミュニティセンター

新たな取り組みやアイデアを積極的に提案し、
価値あるサービスを提供し、チーム全体で成果を出していきます！

3月28日(土)、毎年恒例の『第66期経営方針発表会』を開催いたしました。

自ら立てた計画を 自らの言葉で発表

今年も社員全員に加え、草むしり岡山のメンバー5名も参加し、総勢16名のチームリーダーがそれぞれの想いや計画を発表する、たいへん活気あふれる会となりました。

中谷社長の発表から始まり、各リーダーが自ら立てた計画を自信を持って発表する姿は非常に頼もしく、これまで現場で積み重ねてきた経験が、今年の実行力へしっかりとつながっていくことを強く感じました。

今回は、趣味でドラマをしているメンバーによる演出に加え、懇親会ではビンゴゲームで大いに盛り上がりました。



中谷石材株式会社
社長 中谷明生

初めて社員全員がマイクを持ち、一人ひとりが抱負や感想を語る場面もあり、今年はずいぶん「全員参加型」の経営発表会らしい、活気あふれるひとときとなりました。

個人的には、草むしり岡山の立ち上げから二人で仕事に取り組んできた口下手な小根國さんが、全員の前で堂々と自分の言葉で話している姿がとても印象に残りました。仲間の成長を実感できたことは、私にとっても何より嬉しい瞬間でした。

全員参加で生まれた 一体感と活気

制服を揃えた集合写真からも、チームとしての一体感と、仕事を楽しみながら取り組む私たちの雰囲気を感じていただけたのではないかと思います。

本年度も、この一体感を力に、全員でより良いサービスをお届けし、お客様のお役に立てる一年にしてまいります。引き続き、どうぞよろしくお願いたします。

グリーンメモリー事業本部長
牟禮英則

平木チーム



わがチームも、昨年度の目標を達成！発表会の中で、思いがけないご褒美と表彰状をいただきました。今年度も目標達成を実現させるために人員を増やし、毎日4名体制にしてチャレンジします。

平木伸昌



2、厳しい目標数値を掲げながらも、今年の発表会はいくつかサプライズ企画もあり、笑顔あふれる楽しいひとときとなりました。

久米山やすらぎの杜 永代供養墓 「慰霊祭」を行いました



3月14日(土)、久米山墓地公園にて、37名のご参列者の皆様とともに慰霊祭を執り行いました。

「慰霊祭」は、永代供養墓に納骨されている故人を偲び、そのご遺族の皆様にご参列いただきながら、亡くなられた方の御霊を慰め、追悼する儀式です。

お彼岸の時期に、春と秋の年2回開催しておりますが、この日もお天気に恵まれ、昨年より多くの皆様にご参列いただきました。

■たくさんのご参加をいただきました

故人のご功績やお人柄を思い起こしながら、その想いに寄り添うひとときを、ご祈禱を通じて皆様と共に過ごすことができました。ご参列された皆様と心を一つにしなが、静かであたたかな時間を共有できましたこと、心より感謝申し上げます。

吉見政晃

「三界万霊塔供養祭」



3月19日(木)、阿弥陀寺様にて「三界万霊塔供養祭」を執り行いました。

■墓じまい後も

最近では、諸事情により墓じまいされることが多くあります。当社では、墓じまいの際に、ご希望されるお客様の墓石の中心となる「真石(竿石)」をお預かりして、永代にわたりご供養させていただいております。そして年に一度、感謝と祈りを込めて「永代供養祭」を行っております。

■真石永代供養とは

真石は、長い年月のあいだご先祖様を祀

り、ご家族の祈りを受けてきた大切な存在です。

真石永代供養とは、その墓石自体を仏縁あるものとして敬い、丁寧に送り出す儀礼です。

この供養は、家のお墓から永代供養へと移る、ひとつの大切な節目でもあります。

■墓じまい後もご家族のお気持ちに寄り添って

当社ではこれから、墓じまい後の墓石の供養についても、ご家族のお気持ちに寄り添いながらご相談を承っております。



光華幼稚園の学童が社会科見学に来てくれました

4月2、3日の2日間、光華幼稚園の学童保育の子どもたちおよびよそ百人が、中谷石材へ社会科見学に来てくれました。

今回は、石を切り出す「丁場(ちようば)」と、石を製品へと仕上げる「加工工場」を探検してもらいました。丁場では、大きなショベルカーの運転席に座ってみたり、山の上からの景色を楽しんだり、思いっきり元気な姿を見せてくれました。

加工工場では、巨大な機械で硬い石を真っ二つに切る様子を見学。水しぶきを上げながら石が切れていく大迫力の光景に、みんな「おおー！」と身を乗り出して見入っていました。

地元の子どもの驚いた顔やキラキラした笑顔からは、私たちもたくさん元気をもらいました。今回の見学が、みんなにとって楽しい思い出の一つになってくれたら嬉しく思います。

光華幼稚園の学童のみんな、見学に来てくれてありがとうございました。また、遊びに来てくださーいね。

中谷浩一朗



地元の子どもたちに、庵治の石づくりの仕事を少しでも身近に感じてもらえて、私たちが嬉しい時間でした。



大丁場



村田臣弘

新 新しい仲間が加わりました。 現場力がさらに広がります！

このたび二人の新人が入社しました。赤松チームには村田臣弘さん、藤澤チームには松原浩二さんが新メンバーとして加わりました。それぞれの経験を力に、仲間と一緒に次の挑戦へ歩んでまいります。



松原浩二

善通寺拠点 赤松チーム

ハウスクリーニング、についても
お気軽にご相談ください！



早速、本社のエアコンクリーニング。
こんなに汚れが落ちました！

これまで16年にわたり、一般住宅や賃貸物件の清掃を中心に、ハウスクリーニング業に携わってまいりました。汚れの状況や素材に合わせて適切な方法を選び、安心してお任せいただけるよう、丁寧な対応を大切に仕事をしております。

水回りの清掃やエアコン洗浄などを得意としておりますが、赤松チームの一員として、草刈りや伐採などの屋外作業にも幅広く対応しております。

これまでの現場経験を活かし、お客様に「頼んでよかった」と感じていただけるよう、細かな箇所まで丁寧に仕上げてまいります。

村田臣弘

新規社員として迎えた村田さんの教育はもちろん、前年度の反省点を踏まえて、チーム内の人間関係を良好にすべく努力し、働きやすい環境を目指します。

瓦や雨樋、屋根の修理などの豊富な経験を活かし、お客様が必ず必要としている外注工事も積極的にお引き受けしていきます。

チームリーダー 赤松厚一



村田

赤松

いつもお世話になっております。赤松チームは、今年度も、昨年同様アップを目指してありますが、お役立ちがあつてこそリーダー数も新規のお客様からのご依頼もふえると思っております。

綾川町方面に新拠点開設を目指します！

藤澤チーム

松原新リーダーの他、更に1名を募集して新リーダーを育成します。そして、この地域のみなさまへのお役立ちをスタートさせます。

常に3班集体で作業することを目標にアルバイト人員6名、正社員1名を募集する求人チラシの定期折込みをします。また、新規顧客獲得に向けてのポスティングも実施します。

年間作業日程を確立するためにも、お客様の次回作業予約に取り組みます。休日をしつかり取り、風通しの良い職場にします。2027年を全員無事故で迎えるために、スタッフの健康と安全管理に努めます。

藤澤秀樹



藤澤

山下

松原

みなさん、はじめまして。新しく藤澤チームのメンバーになりました、松原浩二です。どうぞよろしく申し上げます。

牟礼町出身、昭和50年生まれ、50才で志度高校では野球をしていました。趣味は温泉巡りです。現在は妻と娘2人、愛犬のチワワ2匹と暮らしており、時間があれば愛犬と遊ぶのが楽しみです。

高校卒業後は大手飲料メーカーに勤めて32年間働いてきました。私の家にはいつも互恵便りが届いていて、毎回楽しみに読ませてもらっていました。ですから、中谷石材をとっても身近な存在に感じました。そして、アルバイトで草むしりの仕事をさせてもらうようになってからは、お客様から感謝の言葉をいただくたびに、大きな喜びとやりがいを感じていました。

このたびは、もっと多くのお客様と出会い、地域のお役に立ちたい”との思いから、中谷石材への入社を決意しました。



今年はいりり候補として新たにチャレンジしていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

佐々木・林チーム



安藤 佐々木 林 荒木

環境整備のリーダーを担当しています



去る4月1日、第66期初回となる「全社一斉環境整備」が行われました。

トピックスとしては、この行事についての詳細な立案や実施などを、わがチームのメンバーが中心となって執り行っているところです。実は今年に入り、この環境整備の軸足はズバリ配送センターです。

グリーンメモリー部門の収納を中心に道具の管理方法までも含め、皆で一丸となつて取り組んでおります。5月にも大きなレイアウト変更を控えており、まだまだ道半ばというところでしょうか。

部門や配置の異なるメンバー同士が情報交換をしたり、休憩時間にふざけあったり、外様の職員にとつては普段目にすることの少ない墓石の移動、設置を目的にしたりしながら、石の種類や特徴などを譜代のメンバーに尋ねたりできるのは、この環境整備の醍醐味の一つということでしょうか。

目標を一つひとつ達成しつつも、絶対無事故を心がけ引き続き取り組んで参る所存です。

お客様のご相談にお応えします 「終活アドバイザー」の資格を取得しました！

池チーム



日頃よりお客様の皆様には大変お世話になり、誠にありがとうございます。

これまで約30年にわたり、工場にて墓石加工の仕事に携わってまいりました。工場内での専門職ということもあり、お客様と直接お話しする機会は多くありませんでした。

その後、庭仕事を通じてお客様と直接関わらせていただくようになり、私自身の生活や物事の考え方も大きな変化が生まれました。日々の作業の中で、お客様からさまざまな悩みやご相談をいただく機会が増え、その一つひとつにきちんと向き合いたいという思いから、終活アドバイザーとして新たな一歩を踏み出しました。

これまでの経験が無駄だったとは決して思っておりません。むしろ、その

積み重ねがあるからこそ、今の自分があると感じております。しかし、ご相談をお受けする立場としては、まだまだ経験も浅く未熟です。だからこそ、お一人おひとりのお話に真摯に向き合い、丁寧にお伺いすることを大切にしております。

空き家管理のご相談もいただいています

お庭のことだけでなく、家財の整理・処分、空き家のこと、これからの暮らしの不安など、「どこに相談したらいいかわからない」ことも、安心してお話しください。実家の片付けや空き家管理、遠方にある相続土地の管理などのご相談も多くいただいております。

まずはお話を聞かせていただくことから始めさせていただきます。小さな悩みでも構いません。少しでも気持ちが悪くなるお手伝いができれば嬉しいです。

今後ともどうぞよろしく
お願い申し上げます。

池寛幸

今田チーム



支えに感謝し、今日も一歩ずつ

今田です。

いつも温かいご支援を賜り感謝申し上げます。

私事で恐縮ですが、病氣療養をはじめってから早いもので半年が経ちました。

今年に入り手術を受け先月にはステロイド治療を行うなど一進一退の状況が続いております。今は結果を過度に意識しすぎることなく、今出来る仕事に精一杯向き合っており、日々を過ごしています。

前回の便りをご覧になった多くのお客様から心温まる励ましのお言葉をいただき、本当にありがとうございます。皆さまの優しさが何よりの支えとなっております。

先行きの見えない不安は尽きませんが、頼もしいチームの仲間や家族に支えられながら一歩ずつ前に進んで行く所存です。

これからも変わらぬお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

今田耕一



ちょっとした「困った」にお応えしていきます！



ラク家事隊



お客様から教わる 暮らしを整える知恵

先日はお客様からのご依頼で、草むしりレジェンドの遠山さんに教わりながら、鉢植の植え替え作業をさせて頂きました。根が詰まっていた鉢を一つずつ丁寧に植え替えをしました。こんな風に間引きをしながらか大切に育てると、また、きれいなお花を咲かせてくれるんですね。

ラク家事隊は、お家のお掃除や片づけのお手伝いに加えて、草刈りや物置の解体などのご依頼も増えてきました。新年度は作業内容の幅を広げることを目標に、草むしり関連の作業のとりくみを増やしていきます。

新年度からのラク家事隊は、より一層お客様に必要とされる支援体制を整えて参ります。

コミュニケーションを大切にし、お掃除や片づけだけでなく、暮らしの中の「ちょっと困った」を、これからもお応えしていきたいと思えます。

豊永摩利子



お仕事をさせていただく中で、心豊かに暮らしていらっしゃるお客様から教えていただくことがたくさんあります。

草むしり岡山 売上目標達成の鍵は、新しいリーダー育成！



朝倉義広

「50歳から、主役にならんか!!」をキャッチコピーに、お庭仕事が無経験でも、

草むしり岡山の第7期は、過去2年間の売上に挑戦するという、非常に大きな数値計画を掲げました。

この目標を達成するための最優先課題として、新しいリーダーの育成が必要と考えています。

今年度は1月から毎月チラシを折り込み、2月以降はリーダー候補募集を重点テーマに据えたチラシづくりにも取り組むなど、新しいアクションを次々と実行しています。

朝倉義広

・元氣とやる気のある50代

・「草むしり岡山の力になってやる」という50代

・これまで培った経験や責任感を試してやるうという50代

こういう50代の方をぜひ待っています。

お庭のお世話だけでなく、ご高齢者様のお困りごとなど、いろいろお話を伺いさせて頂いています。

夏は死ぬほど暑く、冬は凍えるほど寒い外仕事ですが、とてもやりがいがあり楽しい仕事です。今はアルバイトさんも含めて家族の様に仲のいいメンバー14人でやっています。今期は新しい家族を増やして沢山のお客様に愛される「草むしり岡山」でありたいです。

畠山・中川チーム



畠山 晃 中川 拓

久米山お世話係の大山さんがお客様からご相談をいただき、わがチームが担当させて頂いた工事です。

庭に植えていた八朔の木が「すす病」になってしまい、葉が黒く汚れ、虫もついて困っているとのことだったので、昨年5月に剪定と花壇作成、年末には墓石クリーニングとファイヴァーレジン施工を依頼して下さいました。

石材を活かして 素敵な風景のお庭に

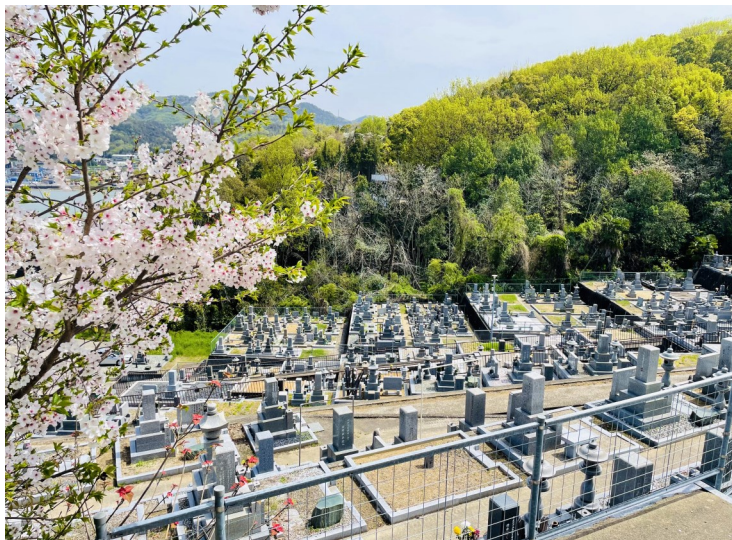
丁場の石を据えてみたところ、このように思いがけず素敵な景色が生まれました。

樹木や花のある庭はもちろん素敵ですが、最近では天候も厳しく、手入れが大変なことも多いですね。そんな時、このように手間のかからない「石」を庭に取り入れてみるのも、なかなか良いものだなと改めて感じました。

わがチームは、今期も積極的に、新しいことにチャレンジしていきます！



中川 拓



久米山墓地公園 やすらぎの杜 伏見さんの日報より

久米山の桜は、今年も綺麗に咲いてくれました。お参りの方はもちろん、桜を楽しみに訪れて下さる方も多い、優しい春でした。

4月3日
「お参りセット」を準備したいと思います。

今日、近くまで来たからと、ふらりと来園されましてお客様がいらっしやいました。

お参りの予定ではなかったそう、「手ぶらで来てしまつて」とおっしゃっていただいたため、事務所にある蝋燭と線香でよければと、奥様にお渡ししました。

お参りに来られたものの、蝋燭や線香を忘れてしまったという方も時折いらっしやいます。今後は、「お参りセット」として貸出せるよう、準備しておきたいと思いました。

奥様からは、「霊園がきれいになりましたね」と、嬉しいお声がけをいただき、互恵便りもいつも読んでくださっているとのことでした。

また、「大西さんほう？」とお尋ねがあったので、旧区画にいた大西さんに連絡して来てもらい、奥様、ご主人様とゆっくりとお話いただくことができました。

やはり、お世話係の大西さんは、久米山のお客様からの人気者ですね。

4月4日
久米山に桜の便りが届くころになると

久米池沿いの桜も咲き始めました。事務所の窓の正面あたりはまだ花が少なめですが、来週には見ごろになりそうです。

小さなお子さんをお母さんが写真に撮っていたり、奥野さんが持っているような本格的なカメラで桜を撮影されている方もおられました。桜の季節になると、久米山の景色を楽しみに来られる方の姿も増えてきます。

4月13日
放送の翌日に結ばれた、懐かしいご縁

本日、庵治町から来園されたお客様は、現在のお墓が庵治町にあり、猪が来た行つてしまつたりと、ご不便を感じておられ、お墓の移転を考えているとのことでした。

久米山には、4〜5年前に撤去済みではありませんが、お客様の祖母様方の祖父のお墓があったそうで、懐かしいお気持ちもあつてお立ち寄りくださつたようです。

お話の中で中谷石材のことが話題に上り、お客様も庵治の方ということもあつて、中谷石材をよくご存じでした。

「中谷石材さん、昨日NHKで送られていましたね」と、前日の放送をご覧になっていた方でした。

偶然とはいえ、放送の翌日に初めてお会いした方からそのお話を伺えたことに驚きつつ、とてもうれしい気持ちになりました。

このご縁が、久米山墓地への移転のご相談へとつながれば嬉しく思います。

＊なんと！
私の願いが届きました。後日、ご成約をいただきました。ありがとうございます！



お世話係 大西



「樹木葬」



今月の社長のコラム

整えるニューズ 気づけるニューズ

お陰様です。

このところ、会社の中を歩いていて、ふと感じることがあります。以前に比べて、職場の空気がずいぶん落ち着いてきたように感じます。それでいて、明るさもありません。

配送センターでも工場でも、道具の置き場が決まり、使ったものを元へ戻すことが当たり前になっていきます。脚立や刈払い機、細かな備品に至るまで、表示や置き方に工夫が見られるようになり、皆が道具を探ることなく自然に動ける場面が増えてきたように思います。

当社が会社の「環境整備憲章」を作った環境整備に取り組んでもう二十年以上になります。



ポニョたちの様子を向う、優しさ全開の社長の笑顔



柿の木の下で草むしりをしていて社長に、「毎日追い回してすみません～」と言ってシャッターを押した写真です。笹山

整う職場に 育ってきた良い空気

最初の頃は、正直なところ、「掃除をして会社が良くなるのか。それでなくとも忙しいのに。」と、ピンとこない社員も多かったと思います。私自身も、理屈で説得するよりも、まず続けることを大事にしてみました。

環境整備が続いていると、少しずつ気づきが生まれます。ここに置いたほうが使いやすい。この表示があれば、いちいち探さなくて済む。

この自分の一手間で次の人が助かる。このような小さな気づきの積み重ねが、仕事の流れを変えていきます。

最近はお陰様で会社の業績も少しずつ上向いてきました。もちろん、それが環境整備のおかげだとは言い切れません。

整える習慣が 気づく力を育てる

ですが私は、職場が整い、人の動きが整い、気持ちを整ってきたことと、今の良い流れは無関係ではないと感じています。

環境整備を続けると、人は「気づく力」が育ってきます。その気づきは、道具や職場だけでなく、お客様への心配りや、仕事の品質にもつながっていくものです。

まだまだ弊社の環境整備には波がありますし、私自身、もっとできることがあると感じています。それでも、こうして少しずつ整っていく会社の姿を見ると、続けてきて良かったと素直に思います。

決して派手なことではありませんが、整えることを疎かにしないこと。毎日の、小さな積み重ねが、これからの中谷石材の土台になっていくのだと、自身自身にも言い聞かせております。

従業員のみなさん、いつも有難うございます。

社長 中谷明生

この子たちにも、やさしい春がやってきました



4月はじめのある日、ポニョたちの水鉢に、瑞々しい楠の枝を社長がそっと入れてくれました。渡邊さんがたくさん餌をあげているからでしょうか。ポニョのお腹は、庵治石の水鉢の底についているかもしれません。そっと覗き込むと、水をパシャパシャさせながら元気に顔を出してくれます。ポニョたちを見ているだけで思わず笑顔になります。この子たちにも、やさしい春がやってきました。

久米山墓地公園 やすらぎの杜



〒761-0312 高松市東山崎町1098
電話 087-847-4939

墓石営業担当 090-7624-5412(田尾)



草むしり.com 高松

フリーダイヤル 0120-148-144

株式会社 草むしり岡山

本社 〒705-0015 岡山県備前市畠田670-1
直通携帯 090-4975-6349(朝倉)



創業以来100余年、幸せな明日へ祈りの心を... 中谷石材株式会社

本社 〒761-0121 香川県高松市牟礼町牟礼3766-1
電話 087-845-5006 FAX 087-845-5062



やすらぎの杜



互恵便りQR



中谷石材HP